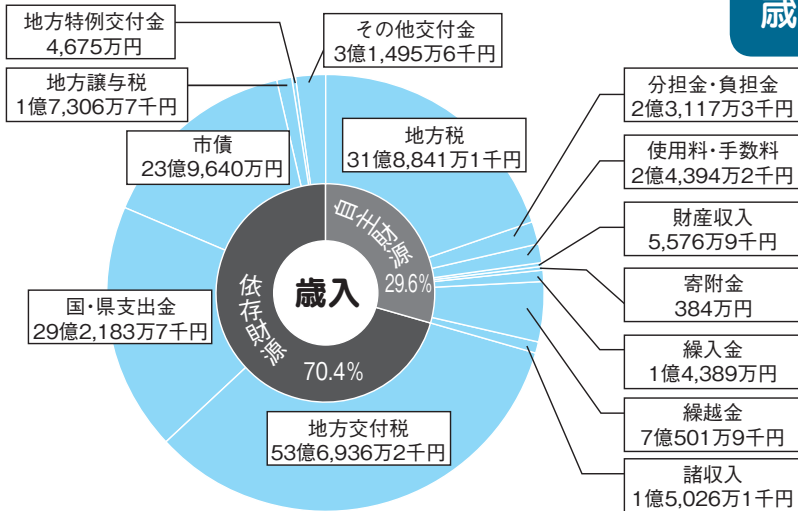


# 財政事情 お知らせします

市では、市民の皆さんに納めていただいた税金がどのように使われているか、市の財政状況がどのような状況にあるのかをお知らせするため、財政事情を公表しています。

今回は、平成23年度決算と平成24年度予算（9月補正後）の状況をお知らせします。（決算については地方財政状況調査より）

平成23年度一般会計決算 一般会計 歳出総額 **154億4,545万円** 対前年比8.4%減  
 市民1人あたり歳出額 約47万円（24.3月末現在人口）



**歳入総額 159億4,467万7千円**

**分析** 自主財源比率、3.2ポイント向上

歳入総額は、前年度より16億1,361万8千円減少し、159億4,467万7千円となりました。

平成22年度決算にて、経済対策事業などの国・県補助の普通建設事業費が増加したため、相対的に平成23年度決算が減少したもので、結果として、国・県支出金が大幅に減少しました。

市民の皆さんが納付される地方税は、平成23年度から導入した24時間納税できるコンビニ収納や、滞納されている方々からの徴収業務を積極的に強化したことで、徴収率が1%改善しました。

市民の皆さまから好評をいただいたコンビニ収納については、公営住宅使用料などの納付にも拡充し、更なる市民の利便性の向上と自主財源の確保に努めていきたいと考えています。

今後、地方交付税の優遇措置が受けられるのは平成27年度までで、平成28年度から5ヵ年をかけて減額されるなど厳しい財政状況が予想されます。将来を見据えた財政運営を図っていくためにも、行財政改革の推進に取り組み財源確保に努めていきます。

(単位：千円、%)

区分	22年度	23年度	増減額	増減率	
自主財源	地方税	3,102,863	3,188,411	85,548	2.8
	分担金・負担金	229,053	231,173	2,120	0.9
	使用料・手数料	241,257	243,942	2,685	1.1
	財産収入	71,368	55,769	△ 15,599	△ 21.9
	寄附金	4,422	3,840	△ 582	△ 13.2
	繰入金	115,167	143,890	28,723	24.9
	繰越金	695,850	705,019	9,169	1.3
	諸収入	176,813	150,261	△ 26,552	△ 15.0
依存財源	地方交付税	5,358,086	5,369,362	11,276	0.2
	国・県支出金	4,555,683	2,921,837	△ 1,633,846	△ 35.9
	市債	2,442,500	2,396,400	△ 46,100	△ 1.9
	地方譲与税	174,498	173,067	△ 1,431	△ 0.8
	地方特例交付金	54,646	46,750	△ 7,896	△ 14.4
	その他交付金	336,089	314,956	△ 21,133	△ 6.3
合計	17,558,295	15,944,677	△ 1,613,618	△ 9.2	

●決算収支の状況

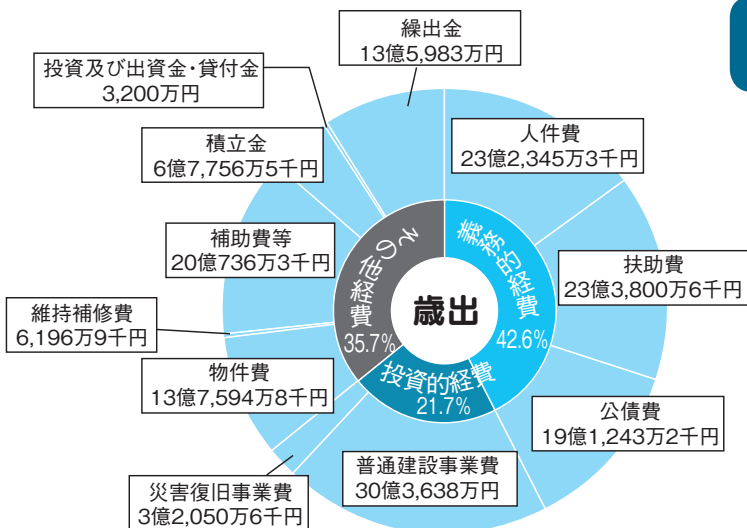
区 分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引	実質単年度収支
平成22年度	175億5,830万円	168億5,328万円	7億502万円	5億4,725万円
平成23年度	159億4,468万円	154億4,545万円	4億9,923万円	4億5,830万円
対前年比	9.2%減	8.4%減	—	—

23年度の歳入は、159億4,468万円の前年度に比べ9.2%の減、歳出においても154億4,545万円、8.4%の減となりました。また、歳入・歳出の差引額は4億9,923万円ですが、翌年度に繰り越すこととなった事業費や、財政調整のための基金に係る取り崩し額を差し引いた実質的な収支額は、4億5,830万円となっています。

なお、財政構造の弾力性を示す経常収支比率は87.6%となり、県内の10市平均88.3%を下回りました。この比率が高いほど自由に使える財源が少ない状態を示すこと

となります。扶助費の増や臨時財政対策債の減などで前年度の85.3%に比べると2.3%の増となり、引き続き高い水準であるといえます。

限られた財源の中で市民の皆さまに満足していただける財政運営を目指すためにも、収入に見合った財政規模を基本とし、現在のサービスを低下させることなく柔軟性と重要性のバランスを保持し、より一層の効率的な財政運営に努めていきます。



**歳出総額 154億4,545万2千円**

分析 子育て対策などの福祉事業の充実

歳出総額は、前年度より14億782万4千円減少し、154億4,545万2千円となりました。

西郷保育園建設事業や学校給食共同調理場建設事業、防災行政無線整備事業等の大型事業が本格実施年度となったものの、普通建設事業費は対前年度9.8%の減少となりました。

また、市の借金を返済する公債費が対前年度44%の増となっていますが、将来の財政負担を軽減するために、残高を一括して返済する「繰上償還」を行いました。

扶助費については、子ども手当、小学生等医療費助成費等により対前年度5.2%の増となりました。国の施策や医療技術の進展、更には高齢化社会等のさまざまな要因も絡み、今後も扶助費の動向には注視していく必要があります。

職員人件費については、引き続き抑制に努めたところであり、今後も定員管理の適正化に努めていきます。

限られた財源の有効かつ効果的な活用を行うためにも、更なる行財政改革の推進と事業の「選択と集中」に努め、平成27年度までの合併による財政優遇措置のメリットを活かした財政基盤の整備・強化を図っていきます。

(単位: 千円、%)

区 分	22年度	23年度	増減額	増減率	
義務的経費	人件費	2,310,899	2,323,453	12,554	0.5
	扶助費	2,221,536	2,338,006	116,470	5.2
	公債費	1,831,900	1,912,432	80,532	4.4
投資的経費	普通建設事業費	3,367,766	3,036,380	△ 331,386	△ 9.8
	災害復旧事業費	785,937	320,506	△ 465,431	△ 59.2
その他経費	物件費	1,323,156	1,375,948	52,792	4.0
	維持補修費	58,625	61,969	3,344	5.7
	補助費等	2,536,420	2,007,363	△ 529,057	△ 20.9
	積立金	1,032,554	677,565	△ 354,989	△ 34.4
	投資及び出資金・貸付金	33,000	32,000	△ 1,000	△ 3.0
	繰出金	1,351,483	1,359,830	8,347	0.6
合 計	16,853,276	15,445,452	△ 1,407,824	△ 8.4	

## ●特別会計の状況

(歳出決算額)

区 分	22年度	23年度
国民健康保険事業特別会計	36億2,945万円	37億4,523万円
国民健康保険診療所特別会計	8,062万円	7,796万円
老人保健医療特別会計	1,184万円	—
後期高齢者医療特別会計	3億1,612万円	3億1,609万円
簡易水道特別会計	361万円	496万円
下水道事業特別会計	10億3,648万円	11億8,406万円

## 特別会計とは？

特別会計とは、特定の収入（国民健康保険税や下水道使用料）で事業の支出が賄われている会計で、23年度末現在で5会計あります。

なお、下水道事業特別会計には公共下水道事業のほか、農業集落排水事業、特定地域生活排水事業が含まれており、長期計画の下、各事業が進められています。

※老人保健医療特別会計は22年度まで。

## ●基金残高

平成23年度末の基金(預金)残高は約42億円で、住民1人あたり(24.3月末現在)約13万円となります。

(千円)

	22年度	23年度	増減額
一般会計	3,354,678	3,918,144	563,466
特別会計	305,169	331,496	26,327
合計	3,659,847	4,249,640	589,793

## ●市債残高

平成23年度末の市債(借金)残高は約208億円で、住民1人あたり(24.3月末現在)約66万円となります。

(千円)

	22年度	23年度	増減額
一般会計	15,839,800	16,580,592	740,792
特別会計	5,020,390	5,242,247	221,857
合計	20,860,190	21,822,839	962,649

## ●平成23年度一般会計の主な事業

### 【総務企画部】

- ・防災行政無線整備事業(繰越分含む) 2億3,667万円
- ・情報系ネットワークシステム機器類更新業務 1億4,777万円
- ・総合システム機器類更新業務 4,431万円
- ・神崎市広報番組ラジオ放送事業 2,070万円
- ・歴史文化遺産デジタルミュージアム構築事業 1,691万円
- ・国土利用計画及び都市計画マスタープラン策定業務 1,423万円
- ・ケーブルテレビデータ放送構築業務 688万円
- ・地域公共交通対策事業(巡回バス) 635万円
- ・歴史文化遺産を活かしたまちづくり事業 563万円
- ・第4回元気かんだき市民交流祭 503万円
- ・神崎市生活交通路線維持費補助金 424万円
- ・神崎市ブランド創造事業(菱焼酎) 356万円
- ・東日本大震災支援費 67万円
- ・新幹線活用プラン策定事業 26万円

### 【産業建設部】

- ・市道維持、補修、新設改良事業 4億3,803万円
- ・災害復旧事業(過年度含む) 3億2,051万円
- ・県営ほ場整備事業元利補給補助金 2億2,289万円
- ・筑後川下流土地改良事業負担金 1億4,944万円
- ・合併特例債農道整備事業 5,687万円
- ・森林環境保全整備事業 5,092万円
- ・中山間地域等直接支払事業 4,577万円
- ・住宅リフォーム緊急助成事業 4,077万円
- ・ため池整備事業 3,854万円
- ・クリーク防災機能保全対策事業 3,457万円
- ・農地・水・環境保全向上対策事業 2,268万円
- ・土地改良モデル整備事業 1,802万円
- ・県営農業体質強化基盤整備促進事業 1,625万円
- ・漁業後継者対策事業 1,146万円
- ・神崎市地元購買力推進券事業 998万円

### 【市民福祉部】

- ・子ども手当費・児童扶養手当費 7億3,772万円
- ・私立、管外保育所運営事業 4億5,845万円
- ・障害者自立支援給付費 3億8,144万円
- ・生活保護扶助費 2億3,997万円
- ・西郷保育園改築事業費(児童福祉施設整備費) 3億2,992万円
- ・脊振共同塵芥処理組合負担金 3億2,363万円
- ・三神地区環境事務組合負担金 2億1,721万円
- ・公立保育園運営事業 1億5,358万円
- ・予防接種事業 9,069万円
- ・乳幼児及び小学生等医療助成事業 8,747万円
- ・重度心身障害者医療費助成事業費 7,113万円
- ・生きがい活動支援通所事業委託料 3,600万円
- ・住宅用太陽光発電システム設置費補助金 3,380万円
- ・健康増進健康診査事業 2,520万円
- ・妊婦・乳児健康診査(医療機関委託)事業 2,398万円
- ・あんま、はり灸施術助成事業費 417万円
- ・不妊治療助成事業 267万円

### 【教育委員会】

- ・学校給食共同調理場建設事業(繰越分含む) 8億6,884万円
- ・放課後児童クラブ建築事業 1億4,175万円
- ・西郷小学校校舎外壁・屋根防水工事事業 7,555万円
- ・放課後児童クラブ、子ども教室推進事業 3,818万円
- ・私立幼稚園就園奨励補助金 3,329万円
- ・学校ICT支援員配置委託料 2,789万円
- ・通学バス運行委託料 1,746万円
- ・光り輝く図書館事業(備品購入費) 1,409万円
- ・外国人英語指導助手委託料 1,155万円
- ・歴史文化芸術体験事業委託料 289万円
- ・家読モデル事業 19万円



平成24年度予算（9月補正後）の状況

【歳入】 (千円)

区 分	当 初	補 正 額	補 正 後
地 方 税	3,079,458	△ 40,000	3,039,458
地 方 譲 与 税	168,001	0	168,001
地方特例交付金	32,000	△ 16,219	15,781
その 他 交 付 金	299,000	0	299,000
地 方 交 付 税	4,900,000	263,907	5,163,907
分担金及び負担金	155,759	8,263	164,022
使用料及び手数料	248,354	954	249,308
国・ 県 支 出 金	2,221,401	190,401	2,411,802
財 産 収 入	40,592	944	41,536
寄 附 金	2	0	2
繰 入 金	420,523	61,972	482,495
繰 越 金	100,000	244,523	344,523
諸 収 入	195,210	26,357	221,567
地 方 債	1,228,700	131,556	1,360,256
合 計	13,089,000	872,658	13,961,658

【歳出】 目的別 (千円)

区 分	当 初	補 正 額	補 正 後
議 会 費	208,608	0	208,608
総 務 費	1,516,486	484,421	2,000,907
民 生 費	4,237,915	17,317	4,255,232
衛 生 費	1,053,270	63	1,053,333
労 働 費	67,452	52,951	120,403
農 林 水 産 業 費	1,116,244	71,007	1,187,251
商 工 費	166,422	47,237	213,659
土 木 費	960,025	6,630	966,655
消 防 費	655,281	0	655,281
教 育 費	1,153,186	64,272	1,217,458
災 害 復 旧 費	0	128,760	128,760
公 債 費	1,944,037	0	1,944,037
諸 支 出 金	74	0	74
予 備 費	10,000	0	10,000
合 計	13,089,000	872,658	13,961,658

【歳出】 性質別 (千円)

区 分	当 初	補 正 額	補 正 後
人 件 費	2,401,806	△ 58	2,401,748
扶 助 費	2,416,298	330	2,416,628
公 債 費	1,944,037	0	1,944,037
物 件 費	1,328,696	71,694	1,400,390
維 持 補 修 費	62,918	0	62,918
補 助 費 等	2,396,941	62,155	2,459,096
積 立 金	155,765	415,715	571,480
投資及び資金・貸付金	32,000	0	32,000
繰 出 金	1,052,772	1,323	1,054,095
普通建設事業費	1,287,767	192,739	1,480,506
災害復旧事業費	0	128,760	128,760
予 備 費	10,000	0	10,000
合 計	13,089,000	872,658	13,961,658

【特別会計】 (千円)

区 分	当 初	補 正 額	補 正 後
国 民 健 康 保 険	3,808,565	116,974	3,925,539
国民健康保険診療所	78,962	11,745	90,707
後期高齢者医療	349,865	8,245	358,110
簡 易 水 道	31,239	315	31,554
下 水 道 事 業	1,410,315	23,207	1,433,522

【基金残高】 (千円)

	当初後残高	補 正 額	補正後残高
一 般 会 計	3,653,391	389,423	4,042,814
特 別 会 計	315,798	8,011	323,809
合 計	3,969,189	397,434	4,366,623
市民1人あたりの基金残高(24.8月末現在人口)			132

【市債残高】 (千円)

	当初後残高	補 正 額	補正後残高
一 般 会 計	16,120,119	131,556	16,251,675
特 別 会 計	5,648,718	0	5,648,718
合 計	21,768,837	131,556	21,900,393
市民1人あたりの市債残高(24.8月末現在人口)			662

有料広告



ホテルニューオータニ佐賀  
**ブライダルフェア毎月開催**  
 10:00~18:00

入場  
無料

すべては大切な目のために。

「この広告を見た」で来館のご予約を頂くと、  
 賞味会に2名様無料ご招待いたします。  
 ホテルウェディングの全てをご覧頂けます。

The New Otani

ホテルニューオータニ佐賀 www.newotani-saga.com

ブライダルサロン

TEL:0952-25-9001

有料広告